

HIROSHIMA KANKO ひろしま観光 CONVENTION コンベンション

10
HIROSHIMA, JAPAN
Meeting Resolutions
JAN. 2023
Vol. 129



厳島神社大鳥居

年頭のご挨拶

公益財団法人広島観光コンベンションビューロー
理事長 池田 晃治



謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年を顧みますと、新型コロナウイルス感染症の感染対策と経済活動の両立にMICE・観光・飲食業界がそれぞれの立場で努力した1年でした。10月から日本政府の水際対策が大幅に緩和されたことにより、外国人観光客の姿も徐々に始まり、観光地は活気を取り戻しつつあります。また、12月には、厳島神社の大鳥居が、修復工事を終えて鮮やかな朱塗りの堂々たる姿を再び現しました。幸先良く2023年を迎えられたことを大変嬉しく思っています。

5月にはいよいよ「2023年主要国首脳会議(G7サミット)」が広島で開催されます。当ビューローは官民の幅広い分野の関係団体で構成する「広島サミット県民会議」の一員としてサミットの成功と広島の更なる発展に向けて積極的に取組を進めています。

核保有国を含む主要7か国及び欧州連合(EU)の首脳が被爆地広島で一堂に会する意義は大きく、開催地広島からも力強い平和のメッセージを世界に発信して、広島市民・県民の切なる願いである核兵器のない真に平和な世界の実現に向けた機運が高まることを期待しています。広島のMICEロゴの“Meeting Resolutions”に込められた「平和的な解決策を与える地」「平和に向けて決意する都市」のとおり、平和都市広島で開催地としての力を多くの方に実感していただきたいと思います。

サミットの開催は、広島が世界に注目される絶好の機会です。2つの世界遺産のみならず、瀬戸内海の多島美など豊かな「自然」、広島の発展を支えてきた「産業」、多彩で美味しい「食」、神楽等の「伝統文化」など広島の多くの魅力を国内外に発信して、多くの方に「次の会議の開催地は広島にしたい。」「ぜひ広島を訪れてみたい。」と思っていただく契機にしていきたいです。

本年も、当ビューローの強みを生かして、MICEにおいては誘致活動・開催支援のほか、ユニークベニューの開発など開催地としての魅力向上、観光においては新たな観光の魅力の発掘、観光情報の発信、食の多様化などへの対応、観光客誘致に繋がるイベントの開催、昨年、「ドライブ・マイ・カー」等多数の映像作品のロケ誘致等で中国文化賞に輝いた広島フィルム・コミッションの活動など、様々な分野で多彩な事業を積極的に展開してまいります。

今春、旧広島市民球場跡地に新たなにぎわいの場「ひろしまゲートパークプラザ」が誕生し、令和6年春に一部開業予定の新サッカースタジアムも年末には完成します。進化し続ける広島を賛助会員の皆様とともに盛り上げていければ幸いです。

結びに、本年の皆様のご多幸をお祈りするとともに、当ビューローへのより一層のご支援・ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

CONTENTS

- 2 G7広島サミット開催に向けたご支援のお願い
- 2 宮島・広島・岩国・呉・廿日市 共催首都圏観光宣伝隊に参加
- 2 厳島神社 大鳥居修復後の宮島から海外へライブ動画配信
- 3 2022広島観光親善大使が就任
- 4 ユニークベニュー施設の紹介～宮島弥山 大本山 大聖院～
- 5 国際会議参加者にテクニカルビジットモニターツアーを実施

- 5 瀬戸内海クルーズを外国人観光客に —「シースピカ」実証運航—
- 6 第21回ビジネスフェア中四国2023 —中四国発！こだわりの良品発掘メッセ—
- 6 新規賛助会員のご紹介
- 7 PEACE PARK TOUR VR “あの日からのヒロシマ” ～映像で当時と今をつなぐ～
- 7 広島国際映画祭2022 HIROSHIMA INTERNATIONAL FILM FESTIVAL
- 8 観光・コンベンションセミナー

観光・コンベンション TOPICS

G7広島サミット開催に向けたご支援のお願い

広島サミット県民会議では、企業や市民団体等がサミットに絡めて実施するG7広島サミットを応援する取組や協賛を募集しており、特に、サミットを応援する取組については、様々なジャンルで取り組んでいただいているところです。引き続き、多くの皆様にご応募いただき、一緒にサミット開催を盛り上げていただきますようお願いいたします！



ここから世界へ、ここから未来へ

HIROSHIMA SUMMIT

広島サミット県民会議



応援する取組・協賛の募集



応援する取組・連携イベントの紹介

宮島・広島・岩国・呉・廿日市 共催首都圏観光宣伝隊に参加

12月6日(火)から8日(木)まで、宮島観光協会の方々などと共に、3年ぶりに実施された「宮島・広島・岩国・呉・廿日市 共催首都圏観光宣伝隊」に参加しました。



当ビューローからは2022広島観光親善大使の^{なかもとあい}中本愛さんなど3名が参加し、6班に分かれて中央官公庁等の関係機関、メディア、旅行会社、出版社など43か所への表敬訪問及びセールスを行いました。

コロナ禍でストップしていたこの観光宣伝隊の活動も3年ぶりに復活し、宮島・厳島神社の大鳥居の改修工事終了、G7広島サミットの開催、さらには「ひろしまドリミネーション2022」など広島の魅力あるスポットや体験メニュー、イベントをはじめ最新の観光情報を紹介しました。

また8日(木)にはJR品川駅自由通路で街頭宣伝を実施し、広島の魅力を実感しました。

これからも引き続き、周辺他市町との関係機関とも互いに協力し合って情報発信を行い、広島広域都市圏への誘客に積極的に努めてまいります。

厳島神社 大鳥居修復後の宮島から海外へライブ動画配信

当ビューローは、日本政府観光局(JNTO)が実施する全国各地域の旬の魅力を海外へライブ配信する「Fun From Home」事業に参画します。令和5年2月7日(火)10:30(予定)からビューロー Facebookで宮島のライブ配信を行うとともに、訪日に関心のある多数のフォロワーを持つ複数のJNTO海外事務所Facebookページで同時にPR投稿を実施します。

アフターコロナの機運が高まっている中、インバウンド誘客を促進するため、厳島神社大鳥居の修復完了をクローズアップして周知するとともに、着付け体験、大聖院の精進料理・境内巡り等宮島らしいスポットや体験、食等宮島ならではの魅力をライブ配信することで来訪意欲を最大限高められるよう、英語での情報発信を行います。終了後はアーカイブ配信も予定しています。

ビューロー Facebook: <https://www.facebook.com/hiroshimatravel/>

※配信日等の変更があれば上記ページでお知らせいたします。

ぜひ配信をご覧ください。Facebookページへの「いいね」「フォロー」もお待ちしています。



2022 広島観光親善大使が就任

毎年、平和大通り南北緑地帯等で開催され、多くの市民や観光客が訪れる「ひろしまドリミネーション」。

11月17日(木)に、このオープニングセレモニーにおいて、広島観光親善大使の交代式を行い、中本 愛さん、岩地 希代香さん、佐々木 彩乃さんが「2022 広島観光親善大使」に就任しました。

観光キャンペーン、観光に関連した行事への参加や、国内の都市への親善訪問などを通じて、本年開催されるG7広島サミットのPRも含め、広島のさらなるイメージアップに取り組んでいきますので、皆様の温かいご支援をお願いいたします。

また、各種行事などへの派遣をご希望される場合には、魅力創造部までお問い合わせください。



(左) 2022広島観光親善大使 (右) 2021広島観光親善大使



中本 愛 (なかもと あい) さん

Q1 自己PRをお願いします。

A1 私のモットーは【まずは行動する】です。県外に長く住んでいたからこそ感じた広島の魅力を、持ち前の明るさでお伝えします。

Q2 中本さんはどんな観光親善大使を目指していますか？

A2 明るく華やかに、聞いている人がワクワクし広島に足を運びたくするような観光PRができる観光親善大使を目指します。

Q3 中本さんが「広島に住んでいてよかった」と思うのはどんな時ですか？

A3 広島の美味しい物を食べた時、広島の人々のあたたかさに触れた時など、「広島に住んでいてよかった」と強く感じます。



岩地 希代香 (いわじ きよか) さん

Q1 自己PRをお願いします。

A1 「何事もまずは挑戦する」ということをモットーに気になることは直ぐに行動に移しています。

Q2 岩地さんはどんな観光親善大使を目指していますか？

A2 この一年間、多くの方に広島へお越しいただけるよう、様々な形でPRしてまいります。皆様、SNSやブログもチェックしてくださいね。

Q3 岩地さんイチ押しの観光名所、広島グルメから何か一つを選んで広島弁でPRしてください。

A3 二葉の里に行ってみんなちい!1000年続く散歩道の中に16ヶ所のお寺と神社があるんよ!



佐々木 彩乃 (ささき あやの) さん

Q1 自己PRをお願いします。

A1 私は大勢の前でも緊張や物怖じせず、堂々と振る舞えます。失敗を恐れず新たなことに果敢に挑戦したいと思います。

Q2 佐々木さんはどんな観光親善大使を目指していますか？

A2 広島の「人のあたたかさ」を一人でも多くの方にお伝えし、また皆様から慕っていただける大使を目指します。

Q3 佐々木さんが「これだけは広島が一番!」と思うことは何ですか？

A3 カープへの愛です。市民がまるで一つの家族かのように、一体となって応援する様子は、広島でしか見られません。

ユニークベニュー施設の紹介 ～宮島弥山 大本山 大聖院～



広島県廿日市市にある「宮島弥山 大本山 大聖院」は、宮島 棧橋から歩いて約20分、対岸の町並みが望める場所にあり、閑静な環境と眺めの良さがよく知られていますが、境内に複数ある建物で会議や研修など、また、屋外パーティー

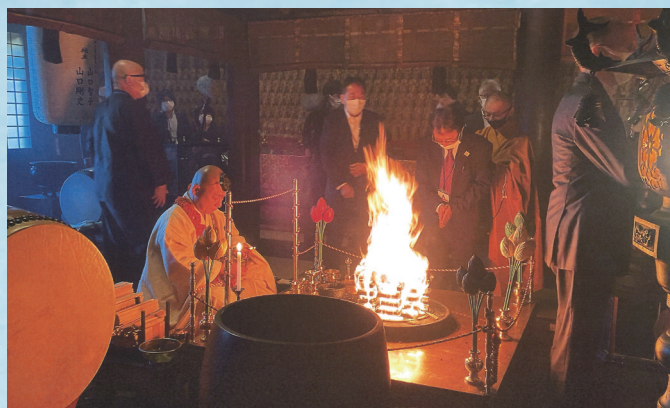
も行える、広島でのMICE開催時のユニークベニューとして新たに注目されています。こうした中、10月26日(水)に、広島市が主催してユニークベニュー活用のモデル事業を実施したのでその様子をご紹介します。

冒頭で行われたセミナーでは、MICE専門家として、THE J TEAM株式会社のグライント ホルト代表取締役・C.E.O.と、MICE関係メディアとして、株式会社MICEジャパンの森口 巳都留代表取締役社長の講演があり、MICE開催におけるユニークベニューの充実、役割についてそれぞれのお立場から熱の入ったお話をいただきました。



セミナー終了後、参加者は、境内の各施設で、護摩行体験、写経体験や座禅体験など思い思いの時間を過ごしました。その後、霧が立ち込める中、山伏による法螺貝が鳴り響き、屋外パーティーがスタートしました。ウェルカムドリンクとして、地元の醸造所の株式会社サクラオブルワリー

アンドディスティラリーが開発した「弥山スパークリング」が参加者にふるまわれました。BGMとして、木管楽器等による生演奏が流れ、ステージでは、地元廿日市市が発祥である「けん玉パフォーマンス」が実演され、撮影する参加者の姿が多く見られました。



夕食は、新型コロナウイルス感染症に対応した個々盛りの精進料理や地元の食材を使用した料理が提供されました。

今回のモデル事業では、MICEの中でもインセンティブ旅行参加者を想定したユニークベニューとして「宮島弥山 大本山 大聖院」のプロモーションを実施し、広島でのインセンティブ旅行開催の魅力を知っていただく良い機会となりました。

今後もユニークベニュー施設として「宮島弥山 大本山 大聖院」を積極的に推薦してまいります。

新年会は、広島の味 ヒロコシにおまかせください

八雲

四季折々の多彩な味わいを
着物姿の女性がおもてなし



八雲名物「すずぎ鍋」

◆ひろしま八雲
TEL(082)244-1551
中区富士見町 4-9 広越本社ビル1・2F

◆八雲流川店
TEL(082)243-4500
中区流川町 1-24 第2味の館ビル1・2・3F

店舗情報 <URL><http://www.hirokoshi.co.jp>



国際会議場から
徒歩15分

はなむし

Tel 291 - 6340

行楽弁当1,650円

内容は異なる場合がございます

中区榎町10-23

国際会議参加者にテクニカルビジットモニターツアーを実施

広島市と当ビューローでは、MICE開催地としての広島の魅力を高めるため、地元産業界と連携して、先進技術を有する企業等の視察(テクニカルビジット)プログラムの開発に重点的に取り組んでいます。この取組の一環として、11月2日(水)に国際会議参加者にテクニカルビジットを体験していただくモニターツアーを実施しました。

このツアーは10月31日(月)から11月2日(水)まで広島市で開催された国際会議「2022 International Conference on Analog VLSI Circuits(2022アナログVLSI回路に関する国際会議)」プログラムの一つとして実施され、参加を希望した14人の方を株式会社熊平製作所「ショールーム」と広島市環境局中工場の2か所にご案内しました。

熊平製作所の最新設備を展示する「ショールーム」では、先端技術を用いたセキュリティーシステムが参加者に大変好評で、活発な質疑や意見交換が行われ、東ティモールの参加者から「今日学んだことを母国でも活かしたい」との感想をいただきました。広島市環境局中工場では、ごみ処理施設とは思えない建築の美しさに参加者の皆さんは大変驚かれ、ごみ処理能力の高さや燃焼によって発生する余剰電力を販売するシステムなどに感銘を受けておられました。

今後も広島で開催されるMICEの参加者に喜ばれるテクニカルビジットのプログラムを充実させ、提案してまいります。



瀬戸内海クルーズを外国人観光客に —「シースピカ」実証運航—

11月8日(火)から10日(木)までの3日間、観光型高速クルーザー「シースピカ」を使用し外国人観光客向け航路の実証運航が行われました。この実証運航は、国土交通省の補助事業である「海洋周辺地域における訪日観光促進事業」を活用して西日本旅客鉄道株式会社と瀬戸内海汽船株式会社が実施したもので、関係自治体や観光関連事業者など延べ183人が参加し、当ビューローからも6人が参加しました。

今回の実証運航では、広島港から尾道港の間を東向きと西向きで往復運航

し、大崎下島や大久野島に寄港しながら往復約8時間かけて周遊しました。随所に見どころがあり、映画「ドライブ・マイ・カー」で一躍有名になった大崎下島御手洗地区の散策、大久野島で野生のウサギとの触れ合いや、「もう一つの軍艦島」と言われる契島^{ちぎりしま}付近など、飽きることなく瀬戸内海の魅力を満喫できるコースになっていました。陽光を受けてきらきらと輝く海は美しく、また夕刻には日の入りを眺められます。デッキでリラックスして休暇を楽しみたい外国人観光客の方に非常に喜ばれることでしょう。

瀬戸内海は、ニューヨークタイムズによる「2019年に行くべき52カ所」に日本から唯一選ばれるなど、海外でも注目されている観光資源です。今年たくさんの来広が見込まれる外国人観光客に「シースピカ」で瀬戸内海クルーズの楽しさを知っていただき、少しでも長く広島に滞在していただくことを期待しています。





にしき堂



広島新銘菓

生もみじ

賛助会員募集中



年会費：101万5千円から

※詳しくは企画総務部にお問い合わせください。

賛助会員の特典

- * お客さまからの問い合わせなどに対して、会員様のご紹介をします。
- * 賛助会員交流会などで、業種を超えた相互の交流ができ、ビジネスチャンスが広がります。
- * 会員様の優良従業員に対して表彰を行います。
- * (30以上の会員様対象) 一般に公開していない MICE の開催予定情報をいち早くお届けします。
- * ビューローホームページ (<https://www.hiroshimacvb.jp>) において会員様の紹介を行い、会員様のページにリンクを貼ります。

問合せ先 公益財団法人広島観光コンベンションビューロー 企画総務部
TEL: 082-554-1861 E-mail: hcvb@hiroshima-navi.or.jp

第21回 ビジネスフェア中四国2023 —中四国発！こだわり良品発掘メッセー

広島、浜田、高知の3市と3商工会議所の協力による中四国地方最大級のビジネスマッチングフェア「第21回 ビジネスフェア中四国2023 —中四国発！こだわり良品発掘メッセー」を広島県立広島産業会館に会場を移し、開催します。

出展企業は中四国地域を中心とした約140社が集結し、会期中は会場内で出展者プレゼンテーションやレポーターによる出展者レポートも上映予定です。幅広い業種の地域色豊かな商品・サービスが一堂に会し、商談ができる貴重な機会となっておりますので、皆さまお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。



- 日時** 令和5年(2023年) **2月1日(水) 10:00~17:00**
2月2日(木) 10:00~16:00 (2月2日(木)は、一般公開し、消費者の皆様への展示販売も行います。)
- 場所** 広島県立広島産業会館 東展示館 (広島市南区比治山本町12-18)
- 出展構成** 地域ブランド・特産品、地域中小企業ものづくり・ICT、バラエティー(全国)、中小企業支援、バイヤー企業
- 主催** ビジネスフェア中四国実行委員会
[広島市、浜田市、高知市、広島商工会議所、浜田商工会議所、高知商工会議所]

◆前回実績(令和4年2月開催)



◆今回の変更点

- 一般公開を3年ぶりに復活!マーケティング調査等も行えます!
- 出展者プレゼンテーションや出展者レポートを実施予定!魅力のある出展者情報を入手できます!

◆お問い合わせ先

ビジネスフェア中四国実行委員会事務局
〒730-0013 広島市中区八丁堀11-28(広島朝日広告社内)
TEL 082-228-0131 FAX 082-221-1718
MAIL info@business-fair-cs.net

詳しくはホームページをご覧ください。
<https://www.business-fair-cs.net>



新規賛助会員のご紹介

当ビューローの事業活動は、広島のコンベンションや観光の振興に深い関心を持ち、当ビューローの事業活動を積極的に支援していただける賛助会員の皆様に支えられています。この度新たにご入会いただいた賛助会員企業をご紹介します。

(入会順)

業種	企業・団体名	住所	TEL	業務内容
運輸業	広島遊漁船 勇起丸 (釣船観光)	〒730-0845 広島市中区舟入川口町8-5-104 ユウキ内	082-295-5558	広島遊漁船観光事業。広島湾はもちろんの事、伊予灘や安芸灘で育ったアジ・サバ・マダイ・メバル・カワハギ・アコウ・タチウオを狙い、夜はメバル、アオリイカ。観光、ロケ等
食品製造・販売業	株式会社サクラオブルワリー アンドディスティラリー	〒738-8602 廿日市市桜尾1-12-1	0829-32-2111	1918年広島県廿日市市に創業。創業以来、廿日市で酒類製造をおこなっています。2017年にSAKURAO DISTILLERYを竣工し、広島県内では初めてシングルモルトウイスキー、ジンを製造・販売。
各種企業	株式会社エコー・システム	〒732-0825 広島市南区金屋町3番13号 タミヤビル5F	082-264-5512	当社は基幹業務を中心にシステム開発を行っており、ジャンルにとらわれず幅広い分野の業務システムを提供しています。
食品製造・販売業	高津堂 (多加津堂酒店有限公司)	〒739-0412 廿日市市宮島口西2-6-25	0829-56-0234	元祖もみぢまんじゅうの製造、販売
金融・保険業	野村證券株式会社広島支店	〒730-0032 広島市中区立町2-23	082-247-4131	証券業

PEACE PARK TOUR VR “あの日からのヒロシマ” ～映像で当時と今をつなぐ～



「PEACE PARK TOUR VR」は、平和記念公園内を歩きながら、この場所がかつて「中島地区」と呼ばれていたころの街の様子、1945年8月6日に焼け野原になったヒロシマの街の様子、そして現代にいたるまでの道のりを、VR(バーチャルリアリティ)体験によって学ぶことができるツアーです。(所要時間: 約80分)

参加者は、ガイドの案内で平和記念公園レストハウスをスタートし、原爆ドーム、相生橋など要所で立ち止まってVRゴーグルを装着すると、被爆者の証言や過去の写真等の史実をもとに再現された迫力ある映像とナレーションが流れ、当時のヒロシマを再現した世界に入り込み、被爆前から現在に至るまでの道のりをリアルに体感することができます。VRは「大人版」と子供用に内容を編集した「子供版」

があり、6歳から参加することができます。ナレーションは日本語と英語の選択ができます。

昨年10月に、当ビューロー職員もツアーを体験させていただき、実際に歩いて、同じ場所でもかつて起こったことを追体験することで、平和への思いがより強く心に刻まれることを実感しました。国内外から来広される方々にぜひご体験いただきたいツアーです。

詳細は、平和記念公園レストハウスのホームページをご覧ください。

<https://hiroshima-resthouse.jp/tour/peacetou>



広島国際映画祭2022 HIROSHIMA INTERNATIONAL FILM FESTIVAL

毎年恒例の秋のイベント「広島国際映画祭2022」が、11月18日(金)から20日(日)まで、NTTクレドホールを主会場に開催されました。この映画祭は、被爆から復興を遂げた広島ならではの映画祭を目指し、“ポジティブな力を持つ作品を世界中から集めた映画祭”をコンセプトに実施しているものです。

今年は総勢30名の映像制作者や俳優等のゲストをお迎えし、延べ6,548名の来場者でにぎわいました。昨年に続きコロナ禍での開催となり、来日が難しい監督やゲストはリモート出演となりましたが、韓国とアイルランドからのゲストが来広し、国際色豊かな映画祭となりました。

広島フィルム・コミッションは、支援作品の上映や監督・ゲストによる上映後のトークショー及びティーチン、会場内でのPRブースの設置などを行いました。



映画「こちらあみ子」上映後、森井監督と元気なキャストたちがレッドカーペットから登場して会場は盛り上がりしました。森井監督は第14回TAMA映画賞「最優秀新進監督賞」をはじめ第27回新藤兼人賞金賞を受賞。第52回ロッテルダム国際映画祭Bright Future部門出品が決まっています。

特別招待作品

オープニング作品の『余命10年』(監督: 藤井道人)では、W主演の小松菜奈さん、坂口健太郎さんも登壇し、満席の会場で上映とトークが行われました。ギリシア映画『路上の犬たちのアテネ』(監督: アンゲリキ・アントニウ)やメキシコ映画『宇宙船』(監督: セバスチャン・バタン・シルバ)など7作品が特別招待作品として上映され、韓国から『ジョゼと虎と魚たち』のキム・ジョングアン監督も駆けつけてくださいました。

ヒロシマEYE

広島にゆかりのある映画人及び広島で撮影された新旧映像作品の上映プログラムで、広島フィルム・コミッションが支援した『こちらあみ子』(監督: 森井勇佑)、『とべない風船』(監督: 宮川博至)、『千の太陽のレイクエム』(監督: ポーラ・キーオ)の3作品が上映されました。上映後には監督・ゲストによるトークショーが行われ、映画制作中のエピソードや映画にかける思いを語っていただきました。



アイルランド映画
『千の太陽のレイクエム』の
ポーラ・キーオ監督

ティーチン

毎年大人気の『この世界の片隅に』の片渕須直監督のティーチン。全国から集まったファンの皆さんと「1000年前、彼女は何を見たのか。」と題し、清少納言の時代を描く新作映画についてお話を伺いました。



片渕須直監督が新作を語る大人気ティーチン

広島国際映画祭は、映画人が広島に集い、観客と作り手が触れ合う場であるとともに、映画のすばらしさを広島から世界に発信していく拠点となっています。今後も広島国際映画祭にどうぞご期待ください。

広島国際映画祭2022 閉幕
またお会いしましょう！



観光・コンベンションセミナー

主催：広島商工会議所・(公財)広島観光コンベンションビューロー

危機に“強い”観光地を目指して ~質の高い沖縄観光への転換~

新型コロナウイルス感染症により、全国的に観光産業は大きな打撃を受けています。沖縄県では過去2年間で約1兆円の観光消費額が蒸発し、県経済全体に影響を与えています。

政府の水際対策の緩和によって、訪日外国人観光客も増加していますが、今後も感染症や自然災害等による観光危機の発生可能性は否定出来ません。

全国の中でも最も大きな影響を受けた沖縄観光の復興に向けての取組と、危機に強い観光地創りについて紹介します。

講師



しも じ よし ろう
下地 芳郎 氏

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー 会長

1981年に明治大学法学部を卒業後、沖縄県庁に入庁。初代香港事務所長として、香港を中心にアジア全般の観光客誘致などを担う。

観光振興課長、観光企画課長、観光政策統括監などを歴任。

2001年のアメリカ同時多発テロ、2011年の東日本大震災等の影響で落ち込んだ沖縄観光の立て直しを担う。

2013年3月に退職し、琉球大学観光産業科学部教授に就任。学部長、研究科長を歴任。

2019年6月に沖縄観光コンベンションビューロー会長に就任。

日 時

令和5年2月6日(月) 16:00~17:30

会 場

ホテルグランヴィア広島 4階「悠久」
〔広島市南区松原町1-5 TEL 082-262-1111〕

定 員

200人(参加料無料 事前申込要)

お申込み

申込書にご記入の上、FAXか郵送でお申し込みください。定員になり次第締め切らせていただきます。申込書は当ビューロー公式サイトでダウンロードできます。

<https://www.hiroshimacvb.jp>

※ 聴講券は発行いたしませんので、当日は会場へ直接お越しください。

(ご来場の際は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、マスクの着用をお願いいたします。また、発熱・咳の症状等体調不良の場合は、参加をご遠慮ください。)

お問合せ
・
申込先

広島商工会議所 産業・地域振興部 観光振興課

〒730-8510 広島市中区基町5-44

TEL 082-222-6651 FAX 082-222-6411



発行・編集

公益財団法人 広島観光コンベンションビューロー

公式サイト <https://www.hiroshimacvb.jp>

広島から旅を作ろう!「ひろたびプランナー」<https://planner.hiroshima-navi.or.jp>

〒730-0011 広島市中区基町5番44号
広島商工会議所ビル6階

TEL 企画総務部 082-554-1861

MICE推進部 082-554-1862

魅力創造部 082-554-1811~4

FAX 各部共通 082-554-1815